

人材開発統括官付 若年者・キャリア形成支援担当参事官付 キャリア形成支援室 キャリアコンサルティング係

なかさい みさき
中齋 美咲 (平成30年入省)

半年間の研修ではおよそ1か月ごとに、職業相談や雇用保険、事業所支援などハローワークの各部門での業務に携わりました。利用者の方々と直接関わることができ、職業安定行政に期待されていることを肌で感じ、学ぶことができました。地方研修は、今後の職業人生においてかけがえのない経験でした。

現在は、労働者の職業選択や職業生活設計を支えるキャリアコンサルティングの普及やキャリアコンサルタントの資質向上のための制度運用などを担当しています。より多くの方がキャリアコンサルティングによって自身のキャリア形成が図られるよう、施策・制度面からの支援に努めていきたいと思えます。「ハローワークは職業安定行政の末端ではなく先端である」という研修先のハローワークの所長の言葉を胸に、現場の声に寄り添いながら日々の業務に取り組みたいと思えます。



兵庫労働局
尼崎公共職業安定所

職業安定局 総務課 企画法令係

おおば あずさ
大庭 梓 (平成30年入省)

研修先では主に求職窓口での相談業務や求人窓口での求人受理業務に当たりました。就職する上で困難を抱える求職者の支援をいかに進めるか、人手不足分野における人材確保のために行政が打つべき手は何か…他の機関とも連携しながら課題の解決に向けて試行錯誤する現場の様子を目の当たりにしました。

また、出張の機会も多く頂き、日本最北のハローワーク稚内にも赴きました。ハローワークが、地域に根ざしながらも全国ネットワークで雇用のセーフティネットとしての役割を担っているのだと実感しました。

本省の職業安定局のとりまとめとして勤務する今、研修先での経験が、施策について考える上での「軸」になっています。「現場ではどう動いているだろうか」「現場のために、本省でできることは何か」といった視点を常に持ちながら、研修先の職員・相談員の方々に教えて頂いたことを忘れず業務に邁進したいです。



北海道労働局
札幌公共職業安定所

愛知労働局 名古屋中公共職業安定所

広島労働局 広島公共職業安定所

職業安定局 高齢者雇用対策課 企画係

はなだ りん
花田 倫 (平成30年入省)

半年間、主に職業相談等の窓口業務を経験しました。社会経験が少ない自分にとって職業相談に対応することは大変難しい事でしたが、同時に求職者の気持ちを汲み取り、職業紹介につなげ、その結果就職が決まった際は、大きなやりがいを感じることができました。

また、職業相談の際の傾聴や共感的理解の表出といったスキル・技法は、大学院まで学んできた心理学の知見とリンクするものであり、人間科学職に求められる「現場感覚を持つ」ということの一部を理解できた気がします。

現在は高齢者雇用対策課で働いています。高齢者が活躍できる社会の実現は現在、日本にとって重要なトピックですが、地方研修で、働く意欲があっても就職が困難な高齢者の方々と接した経験は、今後の業務を行う上で大きなモチベーションになっています。



人材開発統括官付 若年者・キャリア形成支援担当参事官室 若年者雇用対策係

そえじま かずま
副島 一真 (平成30年入省)

入省後の半年間は障害者雇用対策課に配属されていたこともあり、地方研修では障害者雇用に関連する様々な施設の見学や、会議等に参加させていただきました。その場で意見を求められることも多々ありましたが、自分の勉強不足で十分に答えられなかったことが心残りです。しかし、そこで見聞きしたことを忘れずにしっかり留め、これからの本省での頑張りで恩返しできればと思っています。



また、地方研修では、現場で働く方々のパワフルな行動力と、きめ細かな分析力に魅せられるとともに、「事件は現場で起きているんだ!」の精神を培いました。

現在は、若者の雇用対策に携わる部署で勤務しており、新規卒卒者が就職活動を行う上で必要な情報提供や、新規卒卒者の内定状況の公表等の業務を担当しています。内定状況の公表に当たっては、全国の労働局からの報告(数値や経緯)を取りまとめるのですが、分からないことがあれば労働局の担当者に電話して直接状況をよく聞くように努めています。

今後も、地方研修での経験や学んだ精神を忘れずに、日々の本省業務に邁進していきたいと思えます。